

# 七友会 だより

## 日置孝次郎先生の憶い出

七友会会長 佐原 和典

目次	
評議員会報告	2
平成27年度事業報告	2
平成27年度会計決算報告	3
監査報告	3
平成28年度事業計画	4
平成28年度会計予算	4
役員改選	5
進路選択セミナーを開催	5
会員の皆さん、連絡先 をお知らせ下さい	6
授業公開のお知らせ	6
訃報	6
学長との懇談会が一関市 で開催されました	6
同窓会の事務を 手伝って下さい!	6

日置孝次郎先生（比較言語学）は、平成28年7月8日、脳腫瘍のため亡くなられました。88才でした。先生は1977年10月から退職される1992年3月まで多くの学生を教えられました。できれば、直接ゼミ等で指導を受けた方に寄稿をお願いしたかったのですが、時間があまりありませんでしたので、私が憶い出を書かせていただきました。

日置先生は1977年10月、学部の開設から4ヶ月遅れで、人文社会科学部の助教授として着任されました。今、あらためて考えると、先生とはじめて話をした学部学生は、私だったのではないかと思います。というのも、当時、大学祭（不来方祭）が10月下旬から11月上旬にかけて約1週間ほど様々な行事が行われていましたが、はじめての大学祭を前に、あまりに娯楽的なものが多いことに違和感を感じ、アカデミックなものを…と、「学部企画」として講演会を開くことにしました。講師がなかなか決まらないでいる時、クラス担任の〇先生から「着任したばかりの、おもしろい先生がいるぞ!」と薦められてお会いしたのが、日置先生だったからです。荷物がかたずいていない研究室で「僕で良ければ話しますよ。タイトルは何でもいいですか?」と、にこやかな顔で快諾されました。『ドイツと日本の民俗を比較する』…こんなタイトルでの講演には、興味をもった多くの学生、先生が集まりました。それ以来、関連する多くの講義を受けました。あいにく、私は欧米史を専攻しましたが、民俗学や言語学のおもしろさを知りました。

先生は1992年3月に岩手大学を退職し、天理大学国際文化学部へ移られました。1996年4月からは、八戸大学の学長に就かれましたが、当時の秘書役が偶然にも入社1期生で、だいぶ助けられているよ…と、よく言っておられました。実は先生の訃報も彼女から私にもたらされました。感謝しています。2002年3月、八戸大学長を退められたあとは、詳しい消息を存じませんでした。再会は突然やってきました。

私は、2009年から二度目の福岡暮らしで篠栗町に住んでいました。2010年11月頃だったと思います。日曜日の夕方、福岡でも最大級といわれるショッピングモールの人混みの中で、すれ違った人に「あれ?」…追いかけて、それらしい人に声をかけてみると、なんと日置先生だったのです。二人とも驚いてしまいました。後日、先生宅を訪ねましたが、JRで2駅、わずかに数キロのところでした。先生は80才を過ぎてなお、毎年1本の論文を書く生活と健康維持のための運動を続けておられました。実は、八戸大学長になられるとき、ドイツの恩師からは、研究者として論文が書けなくなるからやめた方がいいと忠告されていたそうですが、その間も欠かさず論文を書かれていたそうです。思い出話や民俗学のことを語り合ったあの時の数時間は、ほんとうに楽しい一時でした。

2011年7月、先生は温子夫人とともに「七友会設立30周年祈念同窓会」に顔を出されました。100名をこえる同窓生と、多くの先生が加わったにぎやかな会の中、教え子やかつての同僚の方々と歓談される先生の笑顔が、今でも忘れられません。この年の暮れ、私は縁あって先生と同じ粕屋町に住むようになり、町主催の雑学講座で、先生の「民俗学」の話を聴きました。「近いうちに、また伺います」…これが先生との最後のあいさつになってしまいました。30才で大学に学び、ドイツに渡り、インディアンと暮らし、50才から子育てをし、研究者として強い信念を持った、タフな人生に敬意を表するとともに、あらためて御冥福を祈ります。

## 評議員会報告

平成28年度の評議員会は、6月25日(土)13時30分よりアイーナ(いわて県民情報交流センター)701会議室において開催されました。

会長あいさつ後、議事に入り、平成27年度事業報告、会計決算報告及び、会計監査報告が了承されました。次に平成28年度の事業計画、会計予算について話し合われました。「35周年記念同窓会」については、一次締切で15名ほどの申し込みがあり、9月24日(土)に予定どおり開催することとなりました。予算は、学部定員の減少で収入減となるものの、同窓会連合の会費減や金額の見直しを行い、特別会計からの繰り入れをしない内容とし、了承されました。また、役員改選も行なわれ現役員が再任されるとともに、新たに稲垣秀悦、遠藤隆、新田浩喜の3氏が理事に加わりました。出席者は19名で、この3月に卒業したばかりの評議員の参加もありました。

## 平成27年度事業報告

平成27年度は「七友会35周年記念同窓会」の開催準備と「進路選択セミナー」や「就職ガイダンス」の開催・支援を中心に活動しました。特に「進路選択セミナー」は学部就職委員会をはじめ先生方の協力もあり、2回の開催(平成27年6月と平成28年2月)とも60名近くの学生が集まり、好評でした。今後も学部就職委員会と協力し、開催していきたいと思えます。

大学との関係では、共催した「卒業生・修了生と学長との懇談会(第8回)」が福島市で開催され、七友会からは7名が参加しました。少人数でしたが、他の同窓会会員と意見交換するなど活発な交流会となりました。

会報は、9月に第41号、平成28年3月に第42号を発行し、順次送付しました。ただ、毎回、転居等で住所不明となる会員があり、早急な対策が必要になっています。あわせて、事務機能の強化や支部活動の活性化も課題となっています。

平成27年度のおもな活動は次の通りです。

- 平成27年4月7日(火) 新入生保護者懇談会(於 人文社会科学部 落安顧問出席)  
会報「七友会だより」送付と就職支援活動等について説明
- 5月26日(火) 「進路選択セミナー」について講師予定者と打ち合わせ(於 都南庁舎 佐原会長)
- 5月27日(水) 岩手大学同窓会連合 第13回理事会(於 岩手大学事務局 第一会議室)  
議題:平成26年度事業報告(案)・決算報告(案)について  
平成27年度事業計画(案)・会計予算(案)について  
役員改選  
その他  
佐原会長、鈴木理事が出席
- 5月31日(日) 岩手大学開学記念講演会(菊地・吉田副会長出席)
- 6月12日(金) 「進路選択セミナー(第5回)」(七友会・学部就職委員会 共催)  
(於 学生センターA棟G2大教室/会員10名、学生約60名)
- 6月13日(土) 平成27年度評議員会(於 アイーナ816会議室13名出席)  
議題:平成26年度事業報告・決算報告・監査報告について  
平成27年度事業計画(案)・会計予算(案)について  
「卒業生・修了生と学長との懇談会(第8回)」福島開催について  
その他
- 7月25日(土) 「卒業生・修了生と学長との懇談会・懇親交流会(第8回)」  
(於 ホテル福島グリーパレス 会員7名出席)
- 9月25日(金) 会報『七友会だより』第41号発行・会員へ順次送付
- 12月8日(火) 人文社会科学部 就職ガイダンス(七友会後援)  
第一部 就職活動の現状について  
第二部 先輩の就職活動体験談・情報交換  
(於 大学会館2F 佐原会長出席 全体で90名程参加)
- 平成28年2月5日(金) 「進路選択セミナー(第6回)」(七友会・学部就職委員会 共催)  
(於 学生センターG19教室/会員6名、学生約60名)
- 2月29日(月) 岩手大学同窓会連合 第14回理事会(於 岩手大学図書館、生涯学習・多目的学習室)  
議題:同窓会連合運営費の見直しについて  
会則の改正について  
「卒業生・修了生と学長との懇談会(第9回)」開催について  
その他  
佐原会長、鈴木理事が出席
- 3月22日(火) 会報『七友会だより』第42号発行
- 3月23日(水) 岩手大学 卒業式(於 岩手県民会館大ホール 佐原会長・足立副会長出席)  
人文社会科学部 卒業祝賀会(於 中央学生食堂 佐原会長・足立副会長出席)
- 3月 吉日 退職教員へ記念品贈呈(2名)  
退職:井上博夫先生、北爪英一先生

## 平成27年度 岩手大学人文社会科学部同窓会 会計決算報告

## 1. 一般会計

&lt;歳入&gt;

(単位 円)

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
前年度繰越金	2,130,923	2,130,923	0	普通預金
会費	4,600,000	4,360,000	△ 240,000	20,000円×218名
特別会計より繰入	0	0	0	
雑収入	722	686	△ 36	利息
計	6,731,645	6,491,609	△ 240,036	

&lt;歳出&gt;

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
1. 事業費	4,600,000	3,563,611	1,036,389	
1) 会報発行関係	1,850,000	1,738,418	111,582	
ア. 会報等印刷費	950,000	962,938	▲ 12,938	会報2回(41号、42号)印刷
イ. 会報等郵送費	900,000	775,480	124,520	会報郵送費
2) 会員活動援助費	600,000	496,228	103,772	評議員会宿泊・親睦会、交流会等の費用補助
3) 卒業記念品贈呈費	100,000	100,000	0	36期分積立
4) 支部援助費	400,000	13,381	386,619	関東支部HP維持管理費
5) 文化事業補助	600,000	195,820	404,180	就職ガイダンス・進路選択セミナー旅費等
6) 寄付金	500,000	500,000	0	人文社会学部へ奨学寄付金
7) 同窓会連合負担金	500,000	500,000	0	年間会費分
8) 諸費	50,000	19,764	30,236	退職教員への記念品
2. 会議費	1,000,000	335,875	664,125	
1) 評議員会会議費	500,000	335,875	164,125	評議員会諸経費
2) 諸会議費	500,000	0	500,000	
3. 事務費	500,000	115,075	384,925	事務用品、データ管理・HP維持費等
4. 特別積立金	0	0	0	
5. 雑費	100,000	100,000	0	事務謝金
6. 学部設立40周年記念積立	0	0	0	
7. 同窓会設立40周年記念積立	300,000	300,000	0	
8. 予備費	231,645	0	231,645	
計	6,731,645	4,414,561	2,317,084	

## 平成27年度収支決算

歳入合計 6,491,609円  
 歳出合計 4,414,561円  
 差引残高(翌年度繰越) 2,077,048円 (普通預金)

## 2. 特別会計

&lt;歳入&gt;

(単位 円)

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
1. 前年度繰越金	41,965,823	41,965,823	0	
2. 新規積立金	400,000	400,000	0	100,000(卒業記念贈呈費)、300,000(同窓会40周年記念)
3. 利息	8,106	8,378	272	
計	42,373,929	42,374,201	272	

&lt;歳出&gt;

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
1. 一般会計へ繰出	0	0	0	
2. 積立金	42,373,929	42,374,201	272	年度末積立金額=翌年度繰越額
1) 特別積立金	27,083,757	27,083,657	(100)	27,078,260(前年度決算)+5,397円(利息)
2) 卒業記念積立金	3,872,745	3,872,766	21	3,772,006(前年度決算)+760円(利息)+100,000
3) 学部設立40周年記念積立	7,398,251	7,398,251	0	7,396,774(前年度決算)+1,477円(利息)
4) 同窓会設立40周年記念積立	4,019,176	4,019,527	351	3,718,783(前年度決算)+744円(利息)+300,000
計	42,373,929	42,374,201	272	

## 監査報告

平成27年度の決算について監査を行い正しいことを確認しました。

平成28年6月25日

監査 小桧山 修 ㊟  
 工藤 康身 ㊟

## 平成28年度事業計画

今年度は9月開催予定の「七友会35周年記念同窓会」の盛会にむけて全力を尽くします。さらに、4年目となる「進路選択セミナー」の開催や「就職ガイダンス」への支援も引き続きおこなっていきます。また、平成29年度に学部創立40周年を迎えるにあたり、学部と協力して記念行事等の準備をすすめていきます。

こうした活動のためにも、事務局の強化をはじめ支部活動の活性化をすすめていきたいと思ひます。

また、復興への支援や震災の記憶を風化させない活動などにも協力していきたいと思ひます。

## 平成28年度 岩手大学人文社会科学部同窓会 会計予算

### 1. 一般会計

<歳入>

(単位 円)

科目	予算額	備考
前年度繰越金	2,077,048	
会費	4,000,000	20,000円×200名 ※学部定員200名(院は不明)
※特別会計より繰入	0	
雑収入	686	
計	6,077,734	

<歳出>

科目	予算額	平成27年度予算額	備考
1. 事業費	4,700,000	4,600,000	
1) 会報発行関係	1,850,000	1,850,000	会報発行(2回予定)
ア. 会報等印刷費	1,000,000	950,000	
イ. 会報等郵送費	850,000	900,000	
2) 会員活動援助費	600,000	600,000	親睦会・交流会等の経費補助
3) 卒業記念品贈呈費	100,000	100,000	37期分積立
4) 支部援助費	400,000	400,000	関東支部(HP維持費)他
5) 文化事業補助	400,000	600,000	進路選択セミナー・就職ガイダンス(旅費)等
6) 寄付金	500,000	500,000	人文社会科学部へ寄附
7) 同窓会連合負担金	300,000	500,000	会則改正により、今年度から30万円に減額
8) 35周年同窓会開催費用	500,000	-	※40名規模で開催の場合
9) 諸費	50,000	50,000	慶弔費
2. 会議費	800,000	1,000,000	
1) 評議員会会議費	500,000	500,000	評議員会諸経費
2) 諸会議費	300,000	500,000	
3. 事務費	350,000	500,000	事務用品、データ管理費、HP維持費等
4. 特別積立金	0	0	
5. 雑費	100,000	100,000	事務謝金
6. 学部設立40周年記念積立	0	0	
7. 同窓会設立40周年記念積立	0	300,000	
8. 予備費	127,734	231,645	
計	6,077,734	6,731,645	

### 2. 特別会計

<歳入>

(単位 円)

科目	予算額	平成27年度予算額	備考
1. 前年度末繰越金	42,374,201	41,965,823	
2. 新規積立金	100,000	400,000	卒業記念品贈呈費
3. 利息	8,378	8,100	
計	42,482,579	42,373,929	

<歳出>

科目	予算額	平成27年度予算額	備考
1. 一般会計へ繰出	0	0	
2. 積立金	42,482,579	42,373,929	
1) 特別積立金	27,089,054	27,083,757	27,083,657(前年度決算)+5,397(利息)=27,089,054
2) 卒業記念積立金	3,873,526	3,872,745	3,872,766(前年度決算)+760(利息)+100,000=3,973,526
3) 学部設立40周年記念積立	7,399,728	7,398,251	7,398,251(前年度決算)+1,477(利息)=7,399,728
4) 同窓会設立40周年記念積立	4,020,271	4,019,176	4,019,527(前年度決算)+744(利息)=4,020,271
計	42,482,579	42,373,929	

## 役員改選 (任期 平成28年6月25日～平成30年の評議員会)

※次の方々が役員に選ばれました。理事に3名の方が新たに加わりました。よろしくお祈りします。

会長	佐原 和典(再)								
副会長	菊地 良一(再)	高橋 享孝(再)	足立 慎悟(再)	吉田 真二(再)	内堀 哲(再)				
理事	大澤 雅昭(再)	晴山 農(再)	藤村 紀行(再)	黒沢 成(再)	高嶋 才司(再)	夏井 正悟(再)			
	棟方 範幸(再)	大谷 敬(再)	松岡 和生(再)	佐藤 伸樹(再)	栗林 健司(再)	清野 陽一(再)			
	佐藤 泰(再)	小野澤 幸子(再)	鈴木 護(再)	稲垣 秀悦(新)	遠藤 隆(新)	新田 浩喜(新)			
監査	小松山 修(再)	工藤 康身(再)							
顧問	落安 昭三(再)	塩田 勝美(再)	横山 英信(学部長)						

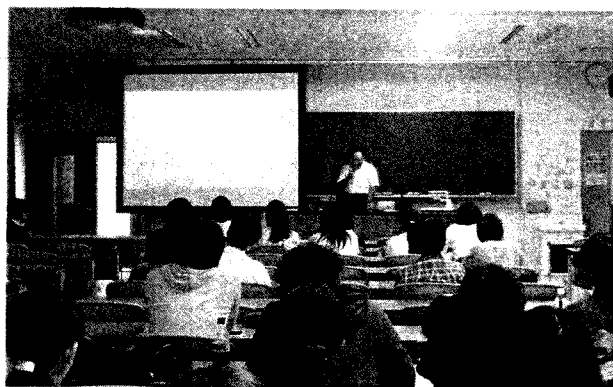
※幹事(会長指名) 内堀真結子(再)

## 進路選択セミナーを開催

今年度1回目となる「進路選択セミナー」は、6月24日(金)16時30分からG19教室で開催されました。講師は、西條由依さん(日本全薬工業株勤務、28期卒)と新田浩喜さん(樹システムエクティ代表取締役社長、5期卒)のお二人にお願いしました。また、アドバイザーとして7名の同窓生にも参加いただき、質疑応答やフリートークで学生の疑問に答えていただきました。

西條さんは、「仕事+結婚=私の選択は…」という副題で、結婚・転居を前にした自身の選択について話してくれました。役員秘書を担当している現在までの8年間の仕事とプライベートの心情的動きをグラフでわかりやすく説明し、どんなことに悩み、どんな決断をしたのが、今後のことを考え、どんなことをしているのかを、具体的に話しました。

新田さんは、「会社の危機！-私の選択は…」と題して、波乱の人生を語りました。地元に残ることを考えて就職活動をする中、新規開設予定のIT企業に就職。研修などで働くうちに関東での仕事が長くなり、経営問題から倒産しそうになった会社からの独立を模索。ひょんなことから役員を引き受けることになり、

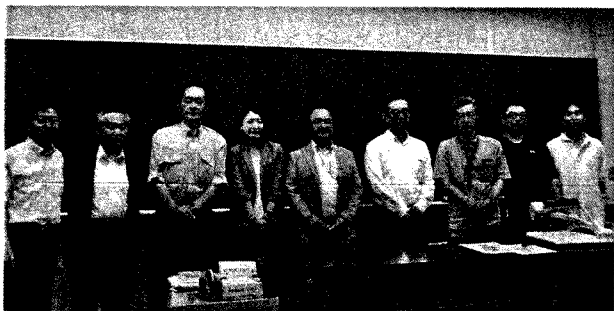


なんとか立て直してきた紆余曲折の人生をユーモアを交えて話してくれました。

学生の感想からは、結婚と仕事の両立は女性にはむずかしいのかもしれないが、関心のあった内容を具体的に話してもらいよくわかった。様々な資格をとるだけでなく、それを自然に使えるようにしていくことの大切さを知った。また、文系でもシステム開発などに就くことができることを知ったとか、企業研究も重要だけれども、思いがけない事態に直面した時の対応力など、今のうちにやれることをして後悔しないようにしようなど、様々な刺激を受け、積極的に就職活動に取り組もうという変化が感じられました。

質疑応答では、アルバイトの経験は役立っているか、営業は大変だと聞くがどんなことか、代表取締役として譲れない信条はなにか…など、質問が多く出て、講師・アドバイザーが具体的に答えていました。参加学生は2、3年生を中心に50名ほどでした。

セミナー後の反省会には、学部就職委員長の樋口知志先生も加わり、今後の開催方法など意見交換を行いました。



講師の西條さん(左から4人目)、新田さん(左から5人目)とアドバイザーの皆さんです。

講師・アドバイザーとして協力していただける方はお知らせ下さい。

特に女性の講師の要望が多いので、同窓会からお願いすることもあります。

その際は、是非、御協力下さるようお願いいたします。様々な仕事、経験をお持ちの方に  
お話しいただきたいと考えていますので、自薦・他薦よろしくお祈りします。

次回は…

平成29年2月3日(金)又は10日(金)を予定しています。

学生の皆さんへは、学部就職委員会を通じお知らせします。

### 会員の皆さん、連絡先をお知らせ下さい

同窓会では、毎年このような会報を発行しています。これらを皆さんに送るためには、連絡先の把握が重要になりますが、転居等で連絡先が不明になることが多く、現在、4割強の方が不明状態になっています。

連絡先は現住所でも実家等家族住所でも構いませんが、確実に連絡のつくところをお願いします。転居等の際には郵便局への届出と共に、事務局へもお知らせ下さい。

なお、寄せられた情報は同窓会活動のみに利用されるもので、事務局で一括管理されています。また、会費については、ほとんどの方が入学時に納められていますので、特に請求されることはありません。同窓会活動は、ほとんど会員のボランティアで運営されています。今後の学部の発展及び同窓会の親睦のための活動に、ぜひ御協力下さい。

※友人で会報の届いていない方は、連絡先不明になっている可能性があります。すぐに事務局までお知らせ下さい。

#### 連絡先情報

ふりがな 氏名 (男・女)	卒業 専攻	期 (S H 年 月卒) (コース 履修)	封筒にある整理番号 No. _____
現住所 〒			
(自宅) TEL FAX	携帯	勤務先名等 (可能なかぎり)	
E-mail			
家族等連絡先 〒			

連絡先不明者の氏名を掲載する予定でしたが、都合により今回は、おこないません。

#### 今の岩手大学の授業を、見に来ませんか？

岩手大学 教育推進機構では、毎年2回、教養教育科目・一部の専門教育科目を一般公開する「授業公開」を行っております。2016年度後期にも、下記日程で実施予定です。この機会にぜひ、岩手大学へお越しいただき、授業を参観くださいますようお願い申し上げます。

#### 記

日 時 2016年11月7日(月)～11日(金)

受付時間 8:30～17:00

<授業時間 8:40～18:00>

入場料 無料

対象者 どなたでも自由に、見学いただけます。

参観方法 事前登録は必要ありません。

参観当日、学生センターA棟1階エントランスホールの受付にお立ち寄りください。講義室の案内・見学者用名札等をお渡しします。

その後、お好きな授業を参観ください。1科目だけでも見学可能です。

問い合わせ先 本学 教育推進機構 (10時～17時受付)

住所 盛岡市上田3-18-34

TEL: 019-621-6554

FAX: 019-621-6928

e-mail: uec@iwate-u.ac.jp

※日程が近くなりましたら、本学HPにて、公開する授業の時間割等を掲示する予定です。

(依頼文)

#### 「学長との懇談会」が一関市で開催されました。

9回目となる「岩手大学卒業生・修了生と学長との懇談会」(岩手大学・岩手大学同窓会連合共催)が、8月6日(土)、一関市のペリーノホテル一関を会場に開催されました。大学側からは岩渕学長をはじめとして、副学長や各学部長など20名近くが参加し、県南を中心とした各同窓会会員が加わり、全体で100名ほどの会となりました。

今回は、4月に大規模な学部改組があっただけに関心が高く、改組後の現状や今後の大学のあり方などに質問が集中しました。学長からは、主体的な大学改革に取り組み、学生には積極的に海外留学などをさせ視野を広げるとともに、地域の産業や文化を先導していく、グローバルな大学を目指したい...との考えが示されました。

懇談会後の懇親交流会は、一関夏まつりの混雑を考慮して、終了時刻が繰り上げられましたが、80名近くの方が時間ぎりぎりまで楽しく語られました。七友会からは懇談会に12名、懇親交流会には11名が参加しました。暑いなか、ありがとうございました。

#### 同窓会の事務を手伝って下さい!

現在、同窓会の事務局(関東支部内)は、諸般の事情により休止状態となっており、十分な活動ができないです。盛岡周辺で事務(会員情報の管理や追加・訂正、行事の諸事務等)を手伝っていただける方を探しています。御協力いただける方、関心のある方はお知らせ下さい。

連絡先: TEL/FAX 092-409-8862 (会長: 佐原和典)

#### 訃報

\*佐藤 拓光さん(8期卒、盛岡市)  
平成28年死去 同窓生からの情報で詳細は不明

\*日置 孝次郎先生(比較言語学)  
平成28年7月8日 脳腫瘍のため死去 88才。  
-7月13日、カトリック所沢教会で葬儀が営まれ、同窓会から弔電を打ちました。-

#### 岩手大学人文社会科学部同窓会 <七友会>

(郵便宛先) 020-8550 盛岡市上田3-18-34

岩手大学 人文社会科学部内「七友会」宛

(事務局) Tel(留守録) & Fax: 047-336-3945

E-mail: jimu@jinsya.com

#### ホームページもご覧ください!

http://www.shichiyukai.net/

http://www.jinsya.com/ [関東支部]